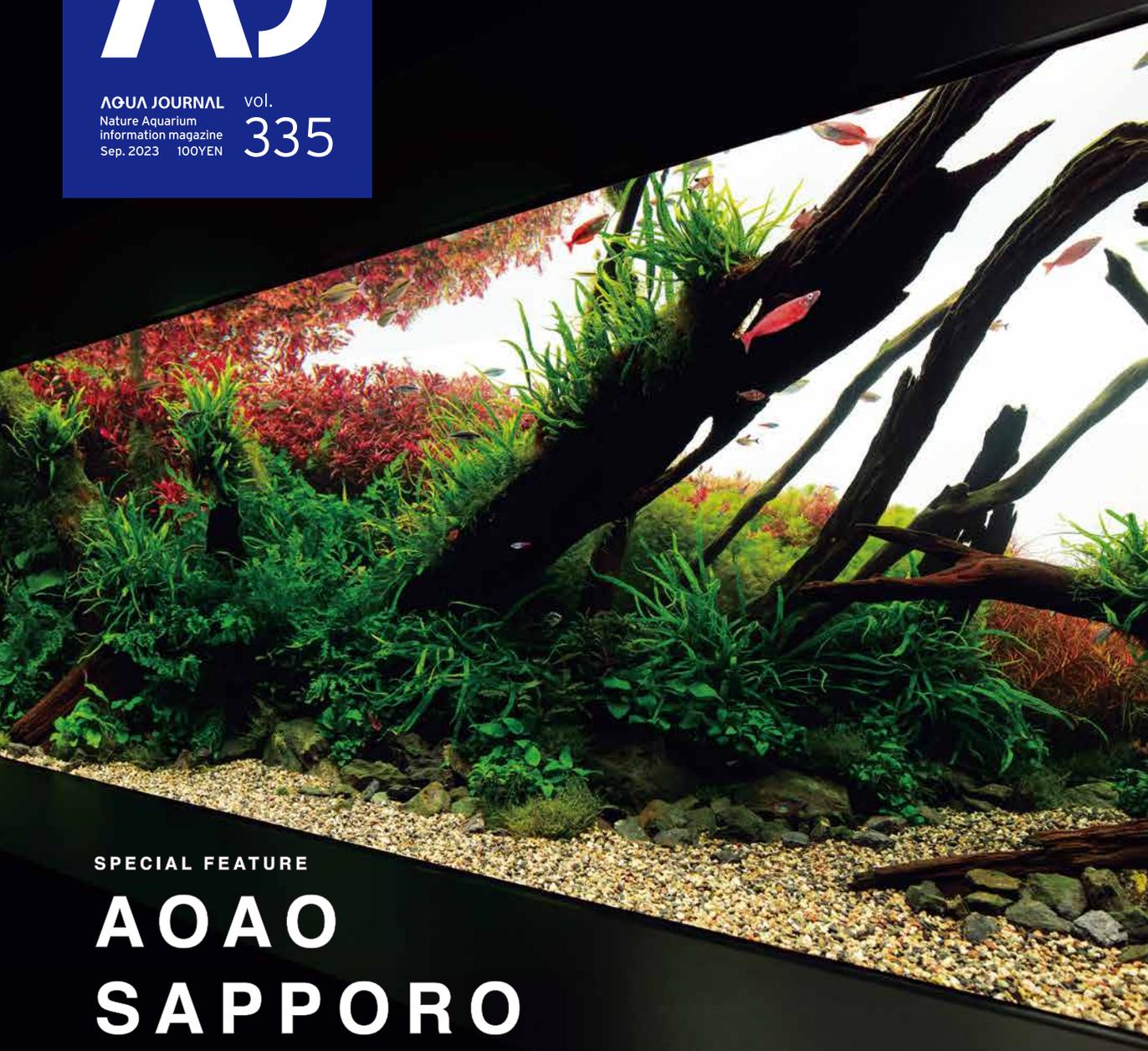


# AJ

AGUA JOURNAL vol.  
Nature Aquarium  
information magazine  
Sep. 2023 100YEN

# 335



SPECIAL FEATURE

# AOAO SAPPORO REPORT



ADA Review [W600 FULL SYSTEM]

IAPLC CREATOR'S FILE #08  
[Xudong Zheng / China]

CLOSE UP JUNGLE PLANTS #02

LOVE ADA GOODS #14

ネイチャーコラム 第31回「撫でたいシマシマ」

SPECIAL FEATURE

# AOAO SAPPORO REPORT



## 先進的な水族館で展開される ネイチャーアクアリウムの役割

AOAO SAPPORO (アオアオ サッポロ)

住所:北海道札幌市中央区南2条西3丁目20番地 moyuk SAPPORO 4階~6階

アクセス:札幌市営地下鉄南北線・東西線・東豊線「大通」駅徒歩3分、

札幌市電「狸小路」駅徒歩1分

営業時間:10:00~22:00(最終入場 21:00)

料金:大人 ¥2,000~/子ども ¥1,000~/幼児 ¥200

公式サイト:<https://aoo-sapporo.blue>

※オープン当日の営業時間は12:00~22:00(最終入場 21:00)となります。

※料金は来館日ごとに異なります。(詳しくは公式サイトをご確認ください)

### 自然へと誘われる凜とした空間

2023年7月20日、札幌市にグランドオープンした都市型水族館「AOAO SAPPORO」。北海道最古の商業ストリートに面して新設された複合施設 moyuk SAPPORO(モユクサッポロ)内の4~6階にあり、新たに文化・自然・交流を育む施設として注目されています。ADAはおよそ2年前からこの水族館プロジェクトに携わり、ここで世界で3番目となる巨大ネイチャーアクアリウムの常設展示を手掛けました。観賞空間が広く設けられたネイチャーアクアリウムエリアは、まるで自然の絵画を眺めるような空間になっています。今回は、ペールが解かれた作品とそれらに込められたADA水景クリエイターの思い、オープンに向けた水景管理の裏話などに焦点を当ててご紹介したいと思います。



5Fフロアマップ



ネイチャーアクアリウムエリアは、これまでの水族館にはない独特な展示空間になっている。

# 風薫る石景

水槽サイズ：W7,060×D1,260×H1,400 (mm)  
制作：本間 裕介

石組レイアウトは配石の他、空間の取り方、水草の植栽バランスで整えられた構成美が大切であるが、それがパノラマになればなるほど困難なものとなる。この幅約7mの超パノラマ水槽には八海石を用いたが、全景はもちろん一つひとつの石群を見ても、背景になびくテープ状の水草とともに水や時の流れを物語るような構成とした。

## DATA

### 水草

リシア  
グロッソスティグマ  
ヘアグラス  
エキノドルス・テネルス  
エキノドルス・ラティフォルニス  
エキノドルス・アングスチフォリア

アポノゲトン・クリスプス  
アポノゲトン・クリスプスレッド  
アポノゲトン・リギティフォルニス  
エリオカウロン sp. ソーシャルフェザーダスター  
エレオカリス・ビビバラ  
シベルス・ヘルフェリー

### 魚種

ブリクサ・アウベルティ 'レッド'  
ウィローモス  
カーシナルテトラ  
オトシンクルス  
サイアミーズ・フライングフォックス  
ヤマトヌマエビ



©AQUA DESIGN AMANO



このレイアウトは自身が初めて有茎草の色鮮やかさを見たときの感動を、日本の美しい紅葉のイメージに重ねてレイアウトした。そのため葉形の異なる10種類以上の色彩豊かな有茎草が見どころになっている。また、中景を緑鮮やかなシダやアヌビアスでまとめることで化粧砂と石による溪谷のイメージの演出の他、コントラストによる背景の印象強化を図っている。



©AQUA DESIGN AMANO

## 水底の紅葉

水槽サイズ：W4,000×D1,000×H1,350 (mm)

制作：内田 成

### DATA

水草 アヌビアス・ナナ  
アヌビアス・ナナ・プチ  
アヌビアス・コーヒーフォリア  
アヌビアス・バルテリー  
ブセファランドラ sp. シンタン  
ブセファランドラ sp. クダガン  
アルテルナンテラ・リラキナ  
イエローアマニア

セイロンロターラ  
ロターラ・ナンセアン  
ロターラ・福建省  
ロターラ・HRA  
ロターラ sp. フラワー  
ニードルリー・フルドウィジア  
ルドウィジア・イールトリコロール  
ルドウィジア・グランデュローサ  
ルドウィジア・レベンス  
ルドウィジア・プレビベス  
ルドウィジア・ラクストリス  
ハイグロフィラ・ボリスベルマ  
オレンジミリオフィラム  
ミリオフィラム・マトグロッセンセ

### 魚種

ボルビテイス・ヒュデロツティ  
ミクソラム・ナローリーフ  
ウィローモス  
メラノタエニア・カマカ  
メラノタエニア sp.  
メラノタエニア・バルバ  
メラノタエニア sp. KALITAWA  
キラセリナ・センタニエンシス  
ドワーフボーンシャ  
ネオンテトラ  
ブラックファントムテトラ  
オトシンクルス  
サイアミーズ・フライングフォックス  
ヤマトヌマエビ



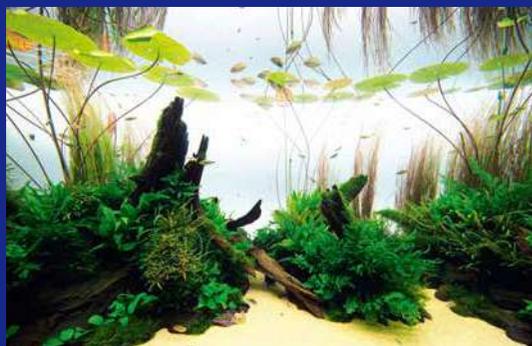
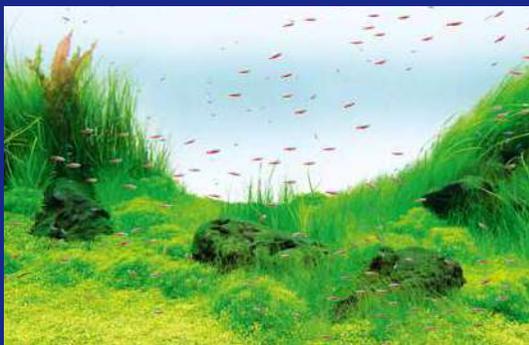
赤褐色のメラノタエニア・バルバは風に舞う紅葉のようにも見える。

## 「水中の光合成シーンは

AOA SAPPOROプロジェクトの企画時から観賞空間の広さが印象的で、まるで美術館と水族館が融合したかのような雰囲気です。ネイチャーアクアリウム（以下NA）との相性がとても良いと感じました。制作にあたってはNAから生態系の循環を学べるようなレイアウトを目指しました。水草が二酸化炭素を吸収し、光合成によって生み出された酸素が魚が呼吸します。魚のフンはバクテリアが分解し水草の養分になります。今回はその中でも光合成にスポットを当ててリシアという水草を選びました。「風薫る石景」は幅7mも水槽で八海石を用いた石組レイアウトで挑戦的なものでした。さらに巨大水槽でのリシアの育成管理は難しく、構想段階から長期における維持管理ができるのかという管理チームのプレッシャーもありましたが、このパノラマ水槽をリシアの気泡でいっぱいにして来館者の方に見たことのない水中シーンを見ていただきたいという強い思いから、リシアを配植することを決意しました。無情にも、その決意を打ち砕くかのように思い通りに気泡が付かない毎日でした。しかし、過去に天野の撮影に同行した際、自生していた



光合成によって酸素の気泡をつけたリシアとカージナルテトラの群泳が輝く。



スイレンの浮葉の下ではパールグラミーがよく群れている。悠々と泳ぐ姿は見ていて癒される。

リシアが水深1m近くでも気泡を付けていたのを見たことがあり、そのときの状況や会話などを思い出しながら必ず再現できるはずとシステムを見直すことにしました。それから試行錯誤を続け、CO<sub>2</sub>添加の効率化や液体栄養素の添加量の微調整を行い、点滴のように少量ずつ長時間にわたって添加することで水質にムラが少ないよう環境を整えました。特に一番重要だったのが水流でした。4つある出水パイプをわずかに調整することで、前景全体に適度な水流が当たるようにしました。はじめは部分的だったリシアの気泡も今では全体的に付き水景を輝かせています。他に光合成を視覚的に観察できるのが「光と睡蓮の庭」です。スイレンの浮葉は強光を受けて盛んに光合成を行うため、つくられた一部の酸素が葉の裏に気泡となって溜まる様子が見られます。葉面を見下ろす観賞が一般的なスイレンを、水底から見上げるような独特の視点で水中ならではの魅力を伝えたいと思いました。NAの仕組みや作品コンセプトもぜひ知って欲しいところですが、まずは水草の美しい姿を通して自然への関心、興味を持っていただけたらと思います。



美しい景観を維持すべく、管理チームで綿密な打ち合わせが日々行われる。



本プロジェクトに向けた熱い気持ちをそのまま表現したかのような有茎草の情熱的な赤色。

私の入社前の話になるのですが、ADAのネイチャーアクアリウム（以下、NA）を初めて見たとき、美しく繁茂した色鮮やかな有茎草にとっても感動しました。今回制作した「水底の紅葉」はNAエリアの順路上、来館者の方が最初にご覧になる水槽になります。初めてNAを見る来館者の方にも水草本来の鮮やかさや美しさを感じてもらいたいと思い、基本的に忠実な構成構成でふんだんに有茎草を植栽して、日本独特の自然に対する美意識や四季の表情を織り交せた水景を目指しました。<紅葉スタイル>と自称していますが、趣味である風景撮影で赴いた先々の美しい紅葉の景観から着想を得ています。このようにNAの制作については自らが自然に赴き、そこで学んだことをレイアウトで表現することが一つの大事なプロセスだと思います。今回は、紅葉の景観表現、赤系有茎草の見せ方や管理方法まで私なりにとことん探求して確信が持てるレイアウトスタイルで、さらにはご覧いただいた方々の持つ水草のイメージを一新するという強い意気込み

で制作しました。赤系有茎草の鮮やかさを引き出すには、カリウムや鉄分などの液体栄養素を適切に添加することが重要です。レイアウト立ち上げ初期では水質や藻類の発生具合、有茎草の生長スピードなどから水槽内の養分量を意識して栄養素の種類と量を調整しました。また、照明システムはソーラーRGBを昇降できる仕組みになっており、最初の1カ月間は水面上の照度を5,500Lux~13,000Luxで随時微調整して水草の生長スピードや藻類発生回避をコントロールしていました。当然のことですが、摘み取り作業一つとっても極められた美しさを維持するためには1週間単位でカットラインを決めています。こうした細かな水景管理を担っているのが、ADAとおたる水族館の合同管理チームであり、私たち水景クリエイターの制作意図をよく理解した上ですべての管理作業に取り組んでいます。そのチームワークが美しい水景を支えていると言っても過言ではなく、日々の地道な作業が感動を生むものだと思っています。

## 「見えない管理作業の緻密さは水景の美しさとして見えてくる」

# 光と睡蓮の庭

水槽サイズ：W4,060×D1,260×H1,400 (mm)

制作：本間 裕介

大型で安定感のある流木で組んだ構図とその背景に伸びるスイレンの茎やブリクサは、下から水面を見上げる視線誘導の役割を担っている。スイレンの浮葉を下から見ることでまるで水中へ潜ったかのような没入感がこのレイアウトの醍醐味になっており、静かに泳ぐグラミーやシクリッドはスイレンの自生地の穏やかな水辺を連想させる。



下層に集う南米産のシクリッドが泳ぐ姿が微笑ましい。

## DATA

**水草** ハイグロフィラ・ピンナティフィダ  
アマビアス・ナナ  
アマビアス・ハステイフォリア  
アマビアス・バルテリー  
熱帯性スイレン (キャオモロコ)  
ニムファエア・イキトス  
タイガーロータスグリーン  
タイガーロータスレッド  
ブリクサ・ショートリーフ  
ブリクサ・キンバリー

ブリクサ・アウベルティ  
ブリクサ・アウベルティ'レッド'  
エイクホルニア・アズレア  
ミクロソラム・プテロプス  
ボルビティス・ヒュデロツティ  
ウイローモス  
南米モス  
プレミアムモス  
**魚種** パールグラミー  
クローキンググラミー

ラスボラ・エスベイ  
ゴールドエンコンゴテトラ  
ブルーダイヤモンドコンゴテトラ  
ミクロゲオファーマーガス・アルティスピノーサ  
デイクロックス・ワルゼリー  
オトシンクルス  
サイアミーズ・フライングフォックス  
ヤマトヌマエビ

©AQUA DESIGN AMANO

# 悠久の森

水槽サイズ：W4,000×D1,000×H1,200 (mm)  
制作：本間 裕介

SPECIAL FEATURE  
AOAO  
SAPPORO  
REPORT

このバルダリウムは倒木とそれに寄り添い宿る植物によって新たな景観が創造されていく、そんなイメージをコンセプトとして制作した。風が吹き、まもなく雨が降る。霧が立ち込め、そのうちに光芒が差し、霧が晴れていく。あたかも自然の天候のようなシーンを、自身のフィールドでの実体験を組み込んだ演出システムで再現している。



©AQUA DESIGN AMANO

## DATA

植物	ソネリラ・マクラータ ペゴニア・ドラコベルタ ペゴニア・ポリロエンシス エラステマ・サルビノイデス ラビシア・ブミラ フィカス・ブミラ・クエルシフォリア ベペロミア・プロストラータ ベペロミア・エマルギネラ アンズリウム・ベタダム フィロデンドロン・ミカンス ホマロメナ・フミリス ホマロメナ・フミリスレッド デスキディア・オバタ マルクグラビア・ウンベラータ マルクグラビア sp. エクアドル バイカウレン 屋久島ショウジョウバカマ 屋久島ユキノシタ 屋久島ジャクナゲ	キバナジャクナゲ コシノカンアオイ テイランジア・キアネア ハイネズ ドロセラ・スバチュラータ アネクトキルス・フォルモサヌス セロジネ・フィンブリアータ セラトステイリス・フィリピンシス ディネマ・ポリブルボン デンドロビウム・リケナストラム バルボフィラム・アンプロシア バルボフィラム・カリクロマ マキシラリア・ベルニコサ アスプレニウム・セテラチ コタニワタリ オオタニワタリ シマオオタニワタリ イノモトソウ イワヒトデ	ミクロソラム・サイアメンシス ミクロソラム・タイランディカム エゾヒモカズラ カタヒバ セラギネラ sp. ブロンズリーフ カミガモシダ ドリナリア・ボニー キノクニウラボシ ノキシノブ シンガシラ ペンナマリナシンガシラ ブレクナム・オブツサタム ブレクナム・ギツバム シルバーレディ ブレクナム・ボルケーノ レプトチルス sp. シノブゴケ スギゴケ ハイゴケ ホソバオキナゴケ ほか
----	--	---	--



植物の葉にしずくが光る。演出だけではなく適切な霧や風は植物の生長に関わっている。

## 最先端の都市型水族館として 生き物との接点を大切にしたい

「AOAO SAPPORO」  
館長 山内 将生 氏

今回の制作プロジェクトは、AOAO SAPPOROの館長を務める山内氏のネイチャーアクアリウムに対する深い理解とその可能性に賭ける情熱が推進力となりました。生前の天野 尚とも親交のあった山内氏だけにこのエリア設計には特別な思いがあったようです。

札幌での水族館プロジェクトは、これまで首都圏などで展開してきた都市型水族館をもう一步進化させようという目標がありました。日本の主要都市でもある札幌で展開する水族館は、水槽を使って生物を展示するだけの施設ではなく、地域社会の中で役に立つことができ、時代の最先端を常に走ることができる普遍的な文化施設として、展示活動をしていきたいと考えていました。それは近年のSDGsやESGなど、自然環境に関する社会課題が注目されているトレンドの影響もあります。侘び寂びを表現した日本的な美しい水景表現とともに水槽内に生態系を再現し、“自然から学ぶ”というネイチャーアクアリウムの思想は、

今回の水族館プロジェクトのコンセプトと合致していました。また、和の空間でゆっくり過ごすというスペースデザイン的なチャレンジをAOAO SAPPOROで実現しようとも考えていました。そこで、明確な世界観のある空間をつくり、自然と一体化するような体験価値を生み出し、それを水族館の個性とすることができるコンテンツとして、ネイチャーアクアリウムを導入しました。

ネイチャーアクアリウムエリアは、水景を楽しんでいただくために、あるいは水槽のある空間でリラックスしてお過ごしいただくために、さまざまな工夫を凝らしています。展示スペースの照明は最低限に絞り、壁面もダーク

トーンで統一しています。暗い空間の中で、ネイチャーアクアリウムが浮かび上がるように空間にノイズをなくし、4つの水槽とゆっくりと自分のペースで向き合うことができるようになっています。広々とした空間の中には、小上がりやベンチを設置しており、長い時間、リラックスして水景を眺めることもできるような設えになっています。AOAO SAPPOROではこの空間を「凜とした和の空間」と呼んでいますが、日頃の悩みを忘れ、リラックスしながら水槽に、あるいは自分自身に向き合う、他の水族館にはない人と水槽（水、生き物）の関係性が生まれたらな、と思っています。

札幌市は、街の周囲を草木生い茂る山々が取り囲み、中心部には大きな川が流れる自然豊かな都市です。一方で、街中にクマが出現するアーバンベアの問題や、以前は獲れなかったイワシやブリなどの魚が獲れるようになり、反対に北海道産のサケやコンブが獲れなくなる魚種交代の問題など、人間の都市生活と身近な大自然とのギャップに直面する機会や生物と人との関係を考える機会が多いことも、札幌の街の特徴です。だからこそ生態系を再現したネイチャーアクアリウムは、本来の自然の美しさを教えてくれるものとしても期待しています。ネイチャーアクアリウムを觀賞することを通じて、人間が、人間本位でなく、身のまわりの自然について、環境について、地球について、改めてその大切さに気づき、これからの未来を考えるきっかけを得ることができるようAOAO SAPPOROでは展示を通じてアクションを続けていきます。情報にあふれ

る現代社会、多忙な生活の中では大人も子供も、リアルな体験をすることに費やす時間と手間が少なくなっています。そもそも家族で、同じ時間を過ごすことが減っているようにも思います。

今のこの時代に、AOAO SAPPOROに人が集い、ネイチャーアクアリウムと一緒にいること、都会でみんなで自然とつながる体験を得ることは、人にとっても自然にとっても何にも変え難い、大きな意味があると考えています。



山内 将生(やまうち まさお)  
AOAO SAPPORO館長

1971年東京生まれ。金融機関、企画会社などを経て、水族館の企画、開発、運営事業に取り組み。「すみだ水族館」開業準備ではADAが制作を手掛けた「自然水景」コーナーにも携わり、その後同館館長も務める。2023年、AOAO SAPPOROの開業に合わせ札幌に移住し、新たな挑戦に挑む。

AOAO SAPPORO  
公式サイト

URL <https://aoao-sapporo.blue/>



01 LIGHTING SYSTEM アクアスカイRGBII60  
ライトスクリーン 600



02

FILTRATION SYSTEM

スーパージェットフィルターES-600  
メタルパイプ・フロー P-1  
メタルパイプ・フロー V-1  
バイオリオ G



03

CO<sub>2</sub> SYSTEM

バレングラス TYPE-2  
CO<sub>2</sub> グラスカウンター  
カーボンシルビータワー  
CO<sub>2</sub> スピードレギュレーター



04

ACCESSORIES

キューブガーデン W600×D300×H360(mm)  
パワーサンド・アドバンスM 6L  
アクアソイル・アマゾンVer.2 9L  
ガーデンマットW600×D300(mm)用  
NAサーモメーターJ-06WH  
メタルキャビネット600(ブラック)

THIS YEAR'S MODEL

NEW ADA W600 SYSTEM

NAグッズに新たにメタルパイプ・フローとアクアスカイRGB II 60が加わり、メタルの質感で統一された無駄のないスタイリッシュなデザインへと進化したADAのW600フルシステム。右ページで最新W600フルシステムを構成する主な器具を紹介していますので、W600mm水槽でもう一段上のネイチャーアクアリウムをはじめましょう。

01

LIGHTING SYSTEM

新たな光で魅せる

調光と点灯時間の管理が可能となったアクアスカイRGBII60が水景をよりスマートに美しく照らします。また、水槽背面にライトスクリーン600を取り付けることで簡単に白バックをつくることができ、付属のグラデーションシートを使えば左ページのようなブルーバックの演出も可能です。



アクアスカイ RGBII 60



ライトスクリーン600

02

FILTRATION SYSTEM

一体感高まるメタルの質感

高い過能力を発揮するスーパージェットフィルター ES-600と、ステンレス製のシャープな質感でシンプルなデザイン of メタルパイプ・フローを組み合わせることにより、水槽まわりの統一感は一層引き立ちます。メタルキャビネット600や大型ポンペのタワーともよくマッチします。



メタルパイプ・フロー P-1  
(出水用パイプ径: Ø13)

出水ノズルは取り外し可能な上に左右に動かすことができるため、レイアウトに応じて水流の向きを調整することが可能。



メタルパイプ・フロー V-1  
(吸水用パイプ径: Ø13)

吸水ストレーナーのエンドキャップが着脱可能なため、アプローチが難しい先端のクリーニングが容易に。



スーパージェットフィルター ES-600

03

CO<sub>2</sub> SYSTEM

選べるデザイン性と機能性

オリジナルのバレングラスに比べCO<sub>2</sub>の拡散面の接合位置が上のバレングラスTYPE-2。接続部が上向きに出ているTYPE-3を含め、どちらもW600mm水槽に対応しCO<sub>2</sub>を効率良く水中に拡散する機能性とデザイン性を兼ね備えています。CO<sub>2</sub>添加量を気泡の数で計測することが可能なCO<sub>2</sub>グラスカウンターとも相性抜群。



バレングラス



バレングラス TYPE-2



バレングラス TYPE-3



CO<sub>2</sub>グラスカウンター

04

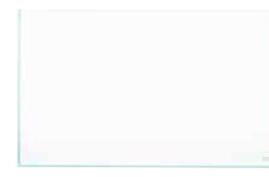
ACCESSORIES

ガラスとメタルで引き立つ水景

キューブガーデンの丁寧なシリコン接合部と高品質クリアガラスが水景をより美しくみせます。水温計はNAサーモメーター(J-06WH)が対応。スチール製の斬新なデザインのメタルキャビネット600を組み合わせることで、金属の無機質な質感が水槽の中に息づく生き物たちの躍動感をより引き立たせます。



NAサーモメーター J-06WH



キューブガーデン W600×D300×H360 (mm)



メタルキャビネット 600 (シルバー)

# IAPLC CREATOR'S FILE #08 Xudong Zheng

世界的な水草レイアウトコンテスト「IAPLC」。IAPLCクリエイターズファイルでは、その上位入賞者にインタビューを行い、上達の秘訣や水草レイアウトに対するこだわりを紹介いたします。

IAPLC information

IAPLC 2023

8月26日より結果発表



IAPLC website



## 唯一の水中森林を作り その美しい景色が私たちにもたらす 喜びを楽しみましょう

### Q 水草レイアウトを始めたきっかけは何ですか？

以前にネットショッピングをしていたとき、あるポップアップ広告を見ました。水槽の中に水草が植えられているという画面でした。とても面白いと思って購入し栽培してみたら、そのまま夢中になりました。最初は80cmの水槽から着手し、その後100cmの水槽にサイズアップしました。現在は150cmの大きな水槽でレイアウトを楽しんでいます。

### Q 水草レイアウトのどのようなところに魅力を感じますか？

制作と管理を通じ時間をかけて忍耐力が育成でき、手を動かす能力も鍛えられます。最も魅力的なのはやはり毎日の仕事を終えて

家に着いてから、小魚が私の創造した美しい環境で自由に泳いでいるのを観賞するときです。心を静めてくれ仕事の悩みを忘れさせてくれます。ミクロの小さな世界は、まるで別の空間に身を置いているようで、のんびりしていて心地よいです。

### Q レイアウトのテーマやモチーフ、アイデアはどこから得ますか？

美しい自然環境、さまざまな雑誌に載っている風景写真、日本のアニメなど多くのルートから得ます。

### Q 水草や魚種の選定する上でポイントについて教えてください。

普段は忙しくて、メンテナンスの時間が少ないので、水草の選定では生長のスピードから



### 暁の光 Aquarium Size W1500×D500×H500(mm)

水草：ニューラーシバルグラス/キューババルグラス/ロターラ・Hra./ハイグロフィラ・ピンナティフィダ/マイクロソラム・プテロプス/ボルビティス・ヒュテロツティ/プセファランドラ・シンタン/エキノドルス・テネルス/ ショートヘアグラス/チドメグサ/サジタリア・スプラータ/プレミアムモス/クリスマスモス/ウォーターフェザー /フレイムモス  
魚種：カージナルテトラ/オトシンクルス/アベニーパファー

考える傾向があります。そのためスピードが遅い水草が私の第一選択になります。私は特にプレミアムモス、ボルビティス・ヒュテロツティとプセファランドラ sp.が大好きで、ほとんどのレイアウトにこれらの水草を使っています。伸びるのが早すぎて、短時間で水槽いっぱい水草が繁茂することを回避できます。魚の種類を選定する上で、テトラのような群泳タイプを好むので、多くのレイアウトにはカージナルテトラを導入しました。鱗には青いメタリックな光沢が輝き、まるで夜の精霊のようです。こういった小さな魚は動きが可愛くて、元気に遊泳します。

### Q レイアウトをする上でこだわりのグッズはありますか？

愛用のツールというと、ADAのプロピンセット

ですね。普通のピンセットと比べ、強度が高く、水草を植える際に下草など繊細な植物を傷めることなく、ソイルに簡単に正確に挿し戻すことができます。

### Q レイアウト制作でいつも心がけていることがありますか？

制作時の心理状態は非常に重要だと思います。心を落ち着かせ、日々積み重ね、絶えず精進しなければなりません。レイアウトをゲームに例えると、育成ゲームだと考えています。時間をかけて徐々に過程を蓄積するのではなく、一時的な努力でゴールに到着するわけではありません。水草の組み合わせに考えを巡らせ、それらが同じ水槽の中で生き生きと育ち、その結果として自然風景ができて上がることが重要です。

### Q IAPLCに応募するきっかけ、また、醍醐味はどんなところにあると思いますか？

偶然ある先輩に出会ったことがチャンスとなり、その方のアドバイスをIAPLCへ応募しました。自分の作品を私と同様に水草レイアウトを熱愛している皆さんへ紹介することができ、また結果発表後には、周辺で水草を楽しんでいる友人たちと知り合い、一緒に学んで交流することができ、とても光栄で大変うれしいです。

### Q 世界中の水草愛好家の皆さんにメッセージをお願いします。

自分なりの唯一の水中の森をつくり、その美しい景色が私たちにもたらす喜びを楽しみましょう。一緒に頑張りましょう！



試行錯誤を繰り返しながら、理想の水景をつくり上げた。



プロピンセットで、水草の植栽や挿し戻しなど、繊細な作業を行っている。



クローズアップジャングルプラント

# Closeup Jungle Plants

## #02 Drosera spatulata

Text: Yasufumi Shibata

水草などの葉やランの花といった植物の持つ特徴的な姿をガラスケース栽培で楽しむことのできる生体製品「ジャングルプラント・シリーズ」。製品ラインナップの中から毎号1種にクローズアップしてその生態と作例を紹介します。お気に入りのジャングルプラントをシンプルなレイアウトで楽しみましょう！



### DATA

- Jungle Plants ..... ドロセラ・スパチュラータ 1カップ
- Other Plants ..... BIO みずくさの森 プレミアムモス 1/4カップ
- Case ..... ガラスポット MARU 95
- Substrate ..... ジャングルベース 50mL  
トロピカルリバーソイル 250mL
- Materials ..... 龍王石×2

### Closeup Point



① 湿った岩場に自生する姿をイメージしたレイアウトに。



② 株をいくつかに分けて植栽できるところがオススメ。



③ 捕虫のための粘液をまとった毛が生えています。

### 見た目に愛らしい食虫植物

今回クローズアップしたのはドロセラ・スパチュラータです。食虫植物のモウセンゴケの仲間、そのかわいいサイズ感は小型のガラスケースにもマッチします。同心円状に葉を広げてゆっくりと生長するため、ガラスポット MARU 95からシステムノルダ 600など、さまざまなサイズのケースに使用できます。組織培養カップの本種は培地に立派な根を長く伸ばしており、植栽後も草体をよい状態で育生しやすいのが特徴です。栄養の多い環境を好まないため、作例ではトロピカルリバーソイルを底床に使用して水分と光合成によって生長ができる環境にしました。

# Love ADA GOODS

ラヴ・ADA・グッズ

## #14 VUPPA-II

NA・DOOA・生体製品のさまざまなラインナップを展開するADA。ここでは各ジャンルの枠を超えてライターの好きなGOODSを紹介します。



### 油膜対応自動兵器

油膜が発生していると除去したくなります。グリーンバクター・プラスの添加とリリパイブを上げ水面を巻き込むような水流とすることで自然となくなることもあります。もしくはスポンジや紙で物理的に取り除く、ブラックモーリーなどが水面をついばむ行動を利用して取り除くなどの手段もありますが、この製品を設置するだけで油膜のない水景となります。水面を引き込むように吸水し、内部のスポンジで物理ろ過が行われ油膜ゼロの水景へと導いてくれるのです。最大30mmまでの水位変動に

対して自動で調整が可能なフロートスイッチで運用されることでエア噛みが防止される点がとても使いやすいです。毎時間180Lという流量で吸水可能な小型水中ポンプによって多くの細かな水面浮遊物を除去し続けてくれます。本体は計6つのパーツに分解が可能でクリーニングがしやすい設計です(さらにポンプを3つに分解すると計8つとなります)。水景の美観を維持するための性能、外観、名称含めてブッパIIが私は好きです。  
※競輪で他選手を突き放す走りのブッパ(なす)が語源

Text: Ryuji Ogawa

# ネイチャー コラム

NATURE COLUMN

## 「撫でたいシマシマ」

第 31 回

文・写真／小川 龍司

常日頃からネイチャーに身を置くライターが身近な自然をテーマに季節ごとのコラムを発信していきます。



**苦** 手な人も多い生物、ヘビです。個人的には自身が巳年ということもあって、とても好きな生物群になります。写真のシマヘビには川遊びをしているときに出会いました。日の出後、日が高くなり始めて照り付ける日差しの中、川を流れる風が涼しくて心地よく感じられ、一方ヘビは日向の枝に登り日光浴をして温まっていたようでした。出会うと半数以上はすでに逃げ出している状況が多いのでこのように対面できるのは嬉しいのです。攻撃的なマムシでは恐怖も感じてしましますが、初見で柄がよくわかるシマヘビは識別しやすく安心して観察することができます。赤みの強い個体もいるので色味だけでは即断で認知できないこともありませんが、やはり模様をチェックするのが大切です。この個体はチロチロと舌を出してみたり、首を振ってみたりといろいろなりアクションを見せてくれて、熱い視線を送る人間が珍しかったのか15分ほど見つめ合って観察することができました。

最後は上手に小枝をするすると下り、岸へ降りて行きました。このようなスネークウォッチングはそうできないですが、市街地でも川や森、山など彼らの生息しやすい環境に面していると観察できることもあります。毒がある生き物として知られるヘビたちですが、本州には毒ヘビと呼ばれる陸生のヘビは2種類のみですので、よく見ていただくと親しめる無毒の種類も少なくありません。毒ヘビはマムシとヤマカガシというまだら模様が特徴の一つとなる種類なのでシマヘビとの違いは模様で判断ができます。そんな特徴的な模様をもつシマヘビは横縮か縦縮か聞かれることがあります。彼らによって縦方向に4本の縮模様が入っているのです(ちなみに種小名の *quadringata* は4本縮の意)。ときには1mを超えることもありますが無毒でかわいらしいヘビですので、ぜひシマヘビを探しにネイチャーへ出かけてみてはいかがでしょうか。

### INFORMATION

世界の仲間たちと、ランキング発表を楽しもう!

# IAPLC 2023 Premiere on YouTube

2023.08.26 SAT 20:00-

TOP100ランキング発表、世界同時配信!

<https://www.iaplc.com>

今年に応募数1,850作品、参加国・地域は78となり、皆様、たくさんのご応募ありがとうございました。世界トップレベルの水景の中から決定するグランプリは誰の手に。そしてその作品とは? 結果発表は、YouTubeのADA公式チャンネルにてランキングと作品発表の世界同時配信となります。ご期待ください。

※画像は作例イメージです。

WABIKUSA

## 侘び草新ラインナップ。

ADA侘び草シリーズに夏季限定の生体製品として「侘び草 まどか 650」、「侘び草 さやか 650」「侘び草 ラゲナンドラMIX 900 (アマランス、ウォーターメロン、ヒッコリー、ビューター)」が新たに加わりました。3ラインナップともにさまざまな水草を手軽に楽しめるというコンセプトをそのままに、水上葉として栽培をするにあたって管理のしやすい種類を選抜しています。「まどか」は葉形が丸い種類で構成し、「さやか」は葉先が尖った印象の種類で構成しています。「ラゲナンドラMIX」は観賞価値が高く生産数が限られた貴重なミーボルティ種4タイプがメインで掲載されたラインナップです。侘び草とネオグラス エアを組み合わせることで手軽に侘び草を楽しむことができます。ぜひお近くのADA販売特約店でご覧ください。



侘び草 まどか 650  
オープン価格



侘び草 さやか 650  
オープン価格



侘び草 ラゲナンドラ MIX 900  
(アマランス、ウォーターメロン、ヒッコリー、ビューター)  
オープン価格

### STAFF CREDIT

AQUA DESIGN AMANO CO., LTD.  
©2023 Printed in JAPAN

Publisher  
天野しのぶ

Art Direction  
NATURE AD DESIGN

Design  
丸山 悟司 / 市川 亮 / 高遠 将史 / 板橋 広夢

Editor 杉本 俊輔 / 岩堀 康太 / 柴田 康文 / 小川 龍司 / 菅澤 亮介 / 知念 政次朗  
総監修・大岩 剛 / 写真監修・阿部 正敬

Published by  
株式会社 アクアデザインアマン  
<https://www.adana.co.jp>

Printed by  
株式会社山田写真製版所

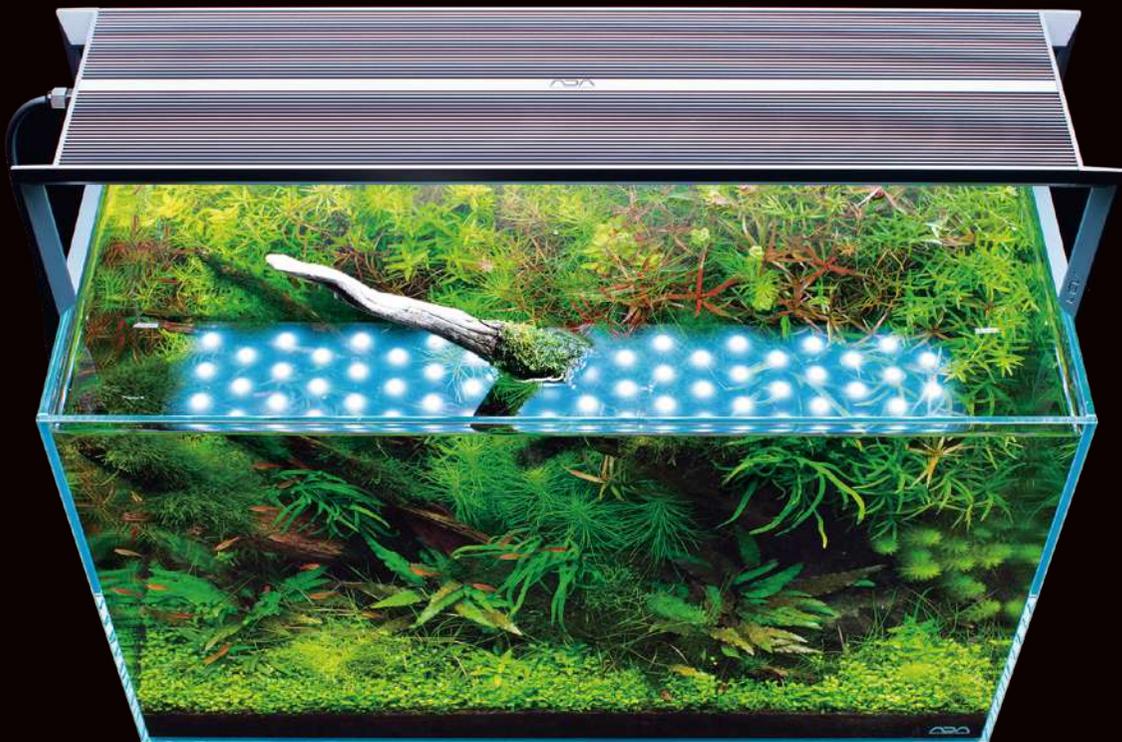
NEXT AQUA JOURNAL

October 2023 vol.336 / 2023年9月10日(日) 発売予定

アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。

ADA NEW LIGHTING SYSTEM  
AQUASKY RGB II 60

ADA NATURE AQUARIUM GOODS



### 伝統と“可能性”の光

ネイチャーアクアリウムのために生まれ、およそ30年の歴史を重ねてきたADAのライティングシステム。その最新モデル「アクアスカイ RGB II 60」が、遂に登場しました。ADA伝統のネイチャーアクアリウムに最適な光はもちろん、専用アプリのカラーピッカーやスライダーで光色や光量を自在にコントロールし、水草の状態や自分の好みに合った光をプリセットに登録することも可能（プリセットには、初期状態でネイチャーアクアリウムとバルダリウム、サンライト、ムーンライトが登録済み）。さらに、専用アプリのタイマー機能とソフトライティング機能でクオリティの高いライティングが実現できます。水草や熱帯植物のさらなる可能性を追求することができる、新世代のライティングシステムを体験してください。

※タイマー機能を含む各種コントロール機能をご利用の際は、  
「ADA CONTROLLER」アプリに対応する各デバイスにインストールする必要があります。  
※「ADA CONTROLLER」アプリは、日本国内開発です。



「ADA CONTROLLER」

新製品「アクアスカイ RGB II 60」の特長を紹介したパンフレットをADA販売特約店で無料配布中。



ADA製品のお求めはお近くの販売特約店まで。詳しくは公式ホームページをご確認ください。 [www.adana.co.jp](http://www.adana.co.jp)